

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 (その他必要がある場合は、あらかじめ公告します)
単元株式数	100株
公告方法	当社のホームページに掲載します。 https://www.nidec.com/jp/ ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(URL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

〈注意事項〉 本株主通信には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績およびその他のリスクや不確定要素を含みます。本株主通信に含まれる全ての将来的予測に基づく記載は、株主通信作成時点で入手可能な情報に基づいており、私達は、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。また、この記載は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。

株式に関する住所変更、単元未満株式の買取等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更、単元未満株式の買取等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

株主総会招集ご通知の電子化について

次回の定時株主総会(2024年6月開催予定)における招集ご通知について電子メールでのお受け取りを希望される場合には、以下URLへアクセスのうえ「株主総会招集ご通知の電子化に関するご案内」にて詳細をご確認ください。
<https://www.nidec.com/jp/ir/event/meeting/>



京都府にある本社ビル周辺の様子が描かれています。本社ビル周辺には研修センターやグループ会社が入居している新社屋などがあります。

Nidec ロゴは、ニデック㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
All for dreams ロゴは、ニデック㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。



ニデック株式会社

〒601-8205 京都市南区久世殿城町338
TEL. 075-922-1111(代) FAX. 075-935-6101
URL. <https://www.nidec.com/jp/>



このパンフレットの印刷には、環境に配慮した植物油を使用した印刷インキを使用しています。



株主通信 第51期

第2四半期のご報告 2023年4月1日 - 2023年9月30日



CONTENTS

- 01 トップメッセージ
- 03 Focus!
- 05 News@NIDEC
- 07 創業50周年記念式典・記念祭
- 09 2023年度 第2四半期累計(上半期) 連結決算ハイライト
- 11 2023年度 第2四半期累計(上半期) 製品グループ別業績
- 13 株主優待
- 14 株式・社債情報、会社概要

ニデック株式会社



次なる50年に向けて

創業満50周年を迎えた今、NIDECをいっそう大きなグローバル企業にする決意で挑戦し続けます。まずは2030年度に売上高10兆円の企業集団にするという目標があります。

1973年にゼロからNIDECを創業して以来、売上高100億円、1,000億円、1兆円と着実に目標を引き上げてきました。思い返すと苦難の連続でしたが、多くの同志の参加によってようやく2兆円超に成長しました。自律成長と企業買収のほぼ半分ずつの比率で成長してきましたが、10兆円の実現にはもっと大きな規模の企業買収を、もっと早い時間軸で実行していくことが必要です。

本年7月、株式会社TAKISAWAへの買収提案を発表しました。日本ではまだ挑戦的とされるTOB^{*}を行うことは日本市場の窓を開けることにつながります。今後も積極的なM&Aを活用し、成長スピードを加速させながら一流のグローバル企業を目指します。

代表取締役会長
(最高経営責任者)
永守 重信

※ TOB：株式の公開買い付け

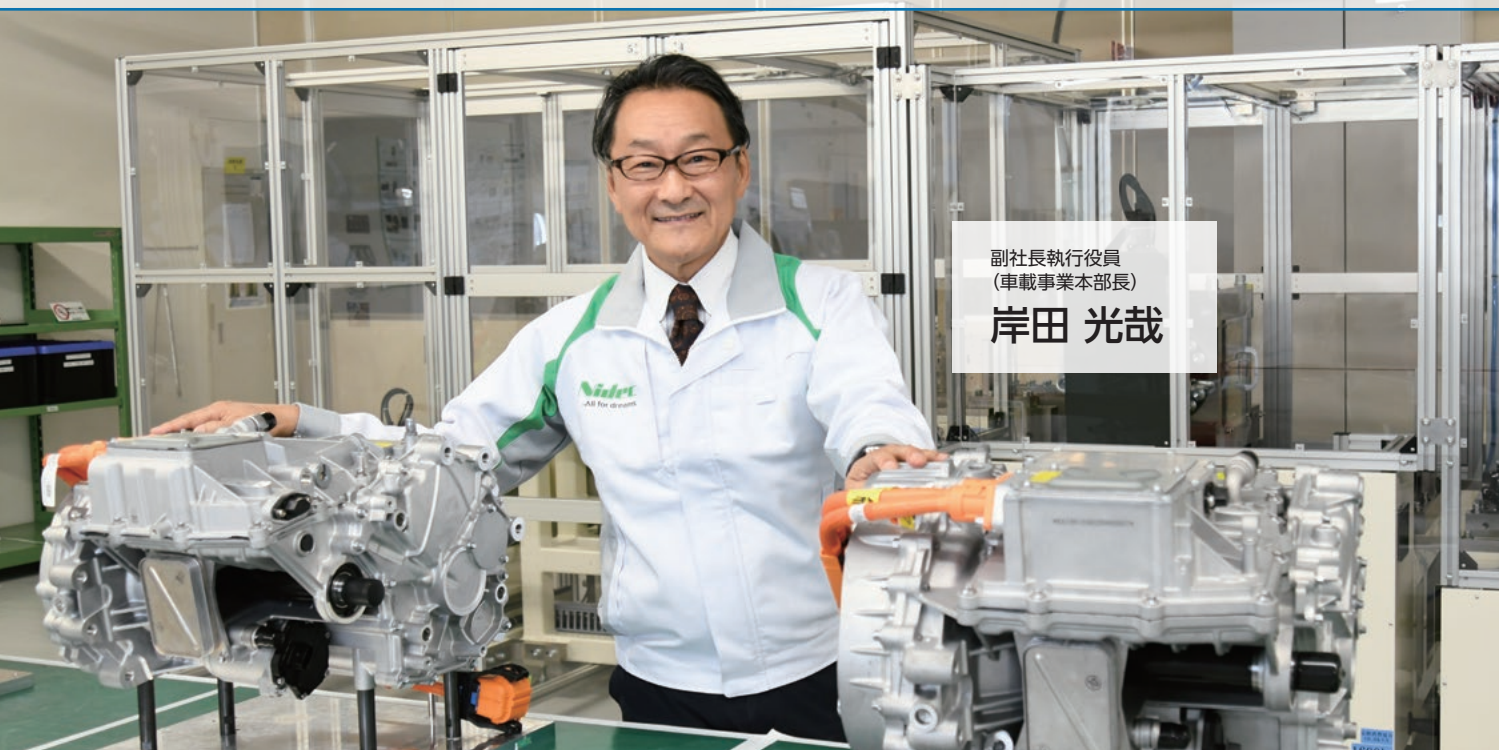
業績V字回復の実現へ

2023年度上半期の業績は、前年同期比2.6%増収の売上高1兆1,607億円、営業利益は同20.1%増益の1,158億円とそれぞれ過去最高を更新しました。構造改革費用の計上を前期に行い原価改善が着実に進捗したことが営業利益の過去最高記録につながりました。今年度は収益性を重視する方針へと舵を切り業績のV字回復を目指します。

EV(電気自動車)に代表される「クルマの電動化」や「家電の省電力化」「ロボット化」「デジタルデータの増加」「5G導入に伴う冷却ソリューション」といった分野を成長市場と捉え、5つの大波と呼んでいます。これらの波に乗り将来の成長分野を取り込んだ夢のある事業ポートフォリオの実現を推進することで中期戦略目標である2025年度の売上高4兆円を目指します。当社の持続的成長を支える収益構造への改革を行い、日々邁進していきます。

代表取締役社長執行役員
(最高執行責任者)
小部 博志





副社長執行役員
(車載事業本部長)
岸田 光哉

Q1 車載事業に参入したのはいつ頃ですか。



1990年代、自動車各社が燃費性能を激しく競う時代に突入り、「クルマの電動化」の波が訪れました。当社は1995年に開発に着手し2000年、電動パワーステアリング(以下、EPS)用モータの量産出荷を開始しました。ゼロからの開発であり手探りの連続でしたが競合他社に勝るスピードで試作を重ね実力を蓄えました。その後、2006年に仏ヴァレオ社モータ&アクチュエーター事業部門を買収。これがグローバル市場への足掛かりとなって欧州市場を軸に顧客数・品揃えが拡大しました。

Q2 EV駆動用モータ市場への参入についても教えてください。

2019年、中国・広州汽車のAion-Sという車両に初めて採用いただいたのが参入の契機です。中国はEVをはじめとした新エネルギー車の普及を、いわば国策として強力に推し進めています。世界最大のEV需要国である中国で駆動用モータの出荷実績を着実に積み上げてきました。欧ステランティス社との合併会社を通じ、昨年よりヨーロッパでの量産も開始しています。

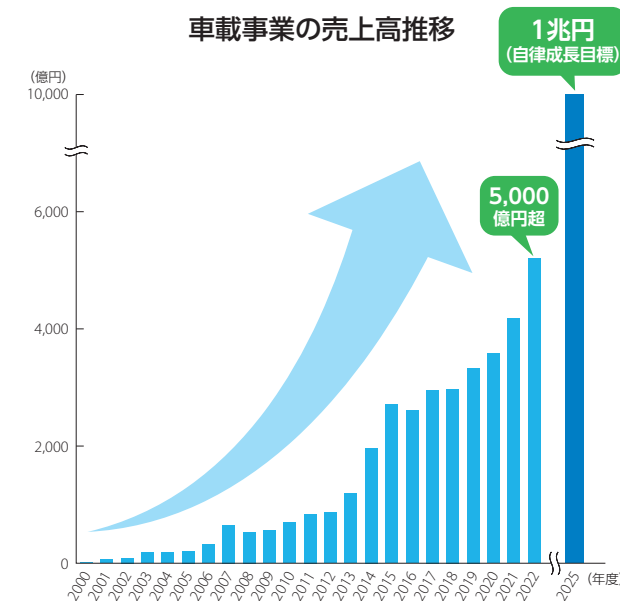
Q3 現在の車載の事業内容・規模について教えてください。



EPS用やブレーキ用、EV駆動用といった自動車に搭載するさまざまなモータ製品を扱っています。2022年度の売上高は5,000億円超で、2025年度には自律成長で1兆円を目指します。特に車載事業の成長を大きく牽引するのがEV駆動用モータです。また車載製品を扱うグループ会社に、ニデックパワートレインシステムズ(旧・日本電産トソク)、ニデックエレシス(旧・日本電産エレシス)、ニデックモビリティ(旧・日本電産モビリティ)などがありグループ一体となって車載事業に取り組んでいます。



車載事業の売上高推移



Q4 今後の抱負は。

自動車の業界は100年に1度の技術革新が起こっており産業構造の変化が地球規模で起こっています。系列取引に象徴される従来型の垂直統合モデルからグローバル水平分業モデルへとシフトし、当社のような独立系のモーターメーカーは、今後世界の多くの自動車メーカーに対して部品を供給できる業界構造になるとみえています。すでにNIDECはEPS用モータで、ダントツの世界シェアNo.1を獲得しています。EV駆動用も含めた「クルマの電動化」需要を、高い技術優位性とコスト競争力、そして何よりもスピード重視で獲得し、車載システムのグローバルトップメーカーを目指します。

News@NIDEC

Topic | 永守会長の対談インタビュー動画が3本配信されました！



ビジネス映像メディア「PIVOT」*の「9 questions」コーナーにて、永守会長の特別対談インタビュー動画が3本立てで配信されています。収録は京都本社20階の会議室に簡易スタジオを設営のうえ行われ、今後のEV市場動向や、永守会長の経営手法などの9つのテーマについてPIVOT株式会社代表取締役社長CEOである佐々木紀彦氏と永守会長が熱く語っています。

公開後わずか3日間で動画総表示回数は220万回と多くの視聴者の興味をひきました。PIVOTのYouTubeチャンネルにてぜひご覧ください！

*ビジネス映像メディア「PIVOT」:経営、テクノロジー、マネー、キャリア、ビジネススキルなどをテーマに、スキルセット・マインドセットを高める学びコンテンツを毎日配信



PIVOTのYouTubeチャンネルはこちら



SNSではNIDECのリアルタイムな情報を発信！

入社1年目のSNS担当である「わんにでっく」が、NIDECグループに関するさまざまな情報を発信しています！製品ニュースや海外工場紹介、動画配信に関するお知らせなど、NIDECの最新情報を入手いただけますので、ぜひフォローください！



SNSのフォローはこちら！



X(旧Twitter)

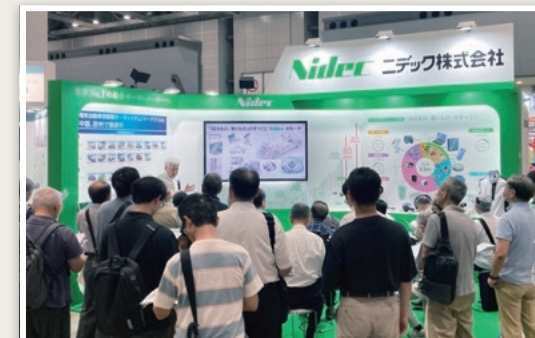


Facebook



Topic | 日経IR・個人投資家フェア2023に出展しました！

9月1日、2日に「日経IR・個人投資家フェア2023」に出展しました。本イベントは上場企業のIR担当者と個人投資家の皆様が直接対話できる出会いの場であり、2日間で2万7,000名超の投資家が来場されました。当社ブースでは、1時間に1回、2日間で計13回のミニセミナーを行い、多くの来場者様にお越しいただきました。



展示ブースにおいては、電動バイク用モータ、IT機器向け小型モータ、家電用モータ、ロボット向け減速機など、駆動技術を活かした製品を幅広く展示し、特にEV駆動用モータ「E-Axle」(イーアクスル)には多くの来場者様に興味を持っていただきました。

講演会場ではIR担当者による会社説明会を行いました。当社の事業内容や成長戦略についてご説明し、立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。

今後も個人投資家の皆様へ積極的な情報発信をして参ります！



創業50周年記念式典・記念祭を開催!

創業50周年を迎えた2023年7月23日に
記念式典と記念祭を開催しました!
午前中の記念式典では、永守会長や小部社長の式辞、
永年勤続表彰者のスピーチなどを京都会場から
国内拠点へと生中継で配信しながら行いました。
午後からは社員の家族を招待し、各拠点にて記念祭を
行いました!

【イベント進行表】 2023年7月23日

- 9:30~ 記念式典開会
- 永守会長、小部社長式辞
- 永年勤続表彰者スピーチ
- 社歌MVコンテスト表彰
- 11:00~ 昼食
- 12:00~ 記念祭
- 16:00 イベント終了

記念式典での式辞



永守会長

“次の50年を見据えた新たな経営のスタート”

本日創業から50周年を迎えました。ここまでさまざまな苦難がありましたが、現在当社の拠点は45カ国以上、社員も10万人以上、そして売上高は2兆円を超える企業にまで成長しました。本日は次の50年間を見据えた新たな経営のスタートです。引き続き世界一の技術力の追求や積極的なM&Aを行いながら売上高10兆円という目標を達成します。創業当初に零細企業として大変な苦難の日々を過ごし、NIDECを大きな会社にしなればと思いました。それはこれからも変わりません。今日という日をグループ全体で力を合わせて、世界一の会社になるスタートにしたいと思います。

“NIDECをさらに大きな会社へ”

会長との一番初めの出会いは、私が18歳の時の下宿先に偶然永守会長がいらっしたことです。そこから6年後、当時、会長と勤めていた会社を辞めて自分たちの会社を創ろうと永守会長から声をかけられ、社名は「京都電産でも永守電産でもない『日本電産』だ。日本を代表する世界的企業にするんだ。」と言われました。当時24歳であった私は右も左も分かりませんでした。山あり谷ありさまざまな経験をしながら50年が経ち、今日を迎えられたことは感無量です。今後も何が起るかは分かりませんが、社員のみならずNIDECをさらに大きな会社にするべく共に歩んでいきたいと思っております。



小部社長

記念祭の様子



小部社長と社員のご家族



バルーンアート



射的



スーパーボールすくい



顔出しパネル



ストラックアウト



屋台

いろいろなイベントで
各拠点盛り上がりました!

2023年度 第2四半期累計(上半期) 連結決算ハイライト

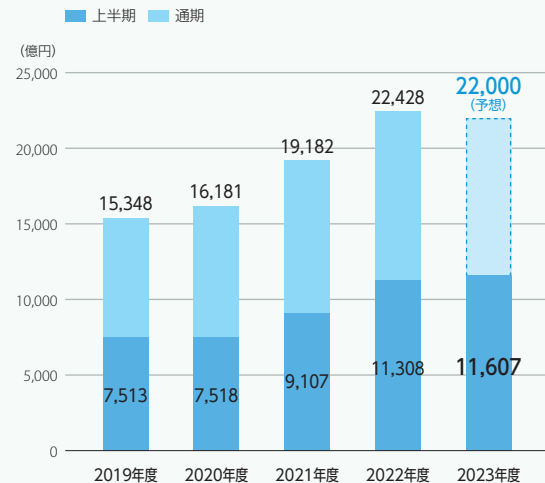
2023年度
第2四半期累計
(上半期)



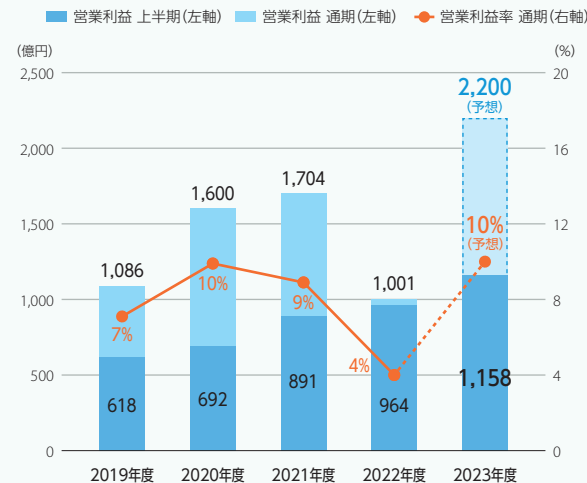
POINT

- 売上高
上半期過去最高を更新。「車載」、「家電・商業・産業用」、「電子・光学部品」、「その他」の製品グループで増収。「精密小型モータ」、「機器装置」の製品グループでは減収。
- 営業利益、当期利益
上半期過去最高を更新。前期の構造改革に伴う大幅な固定費低減、及び原価改善の影響。
- 配当金
上半期末配当金は前年度と同額の35円。期末配当金も35円とし、2023年度の年間配当金は70円を予定。

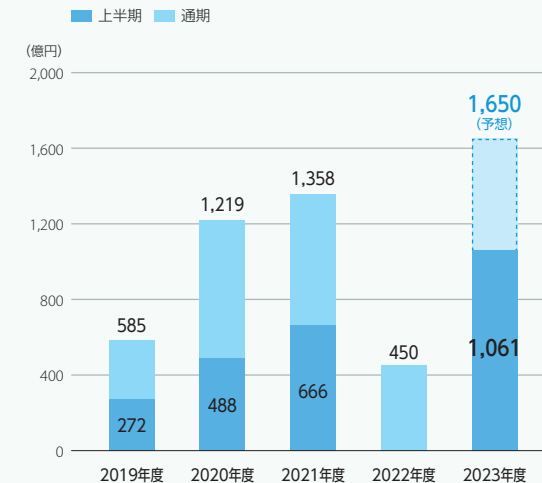
売上高の推移



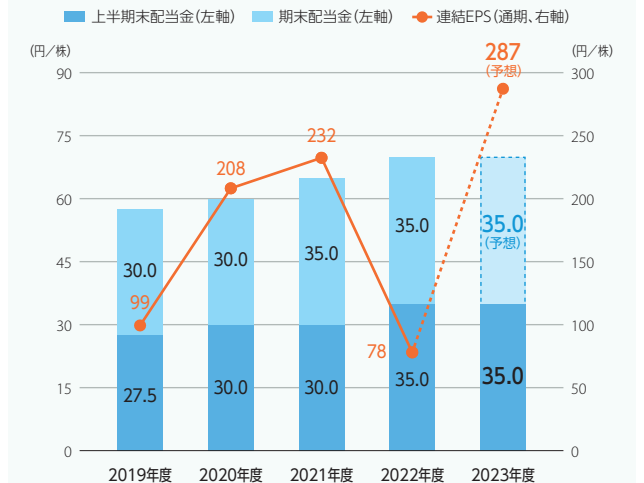
営業利益と営業利益率の推移



当期利益の推移



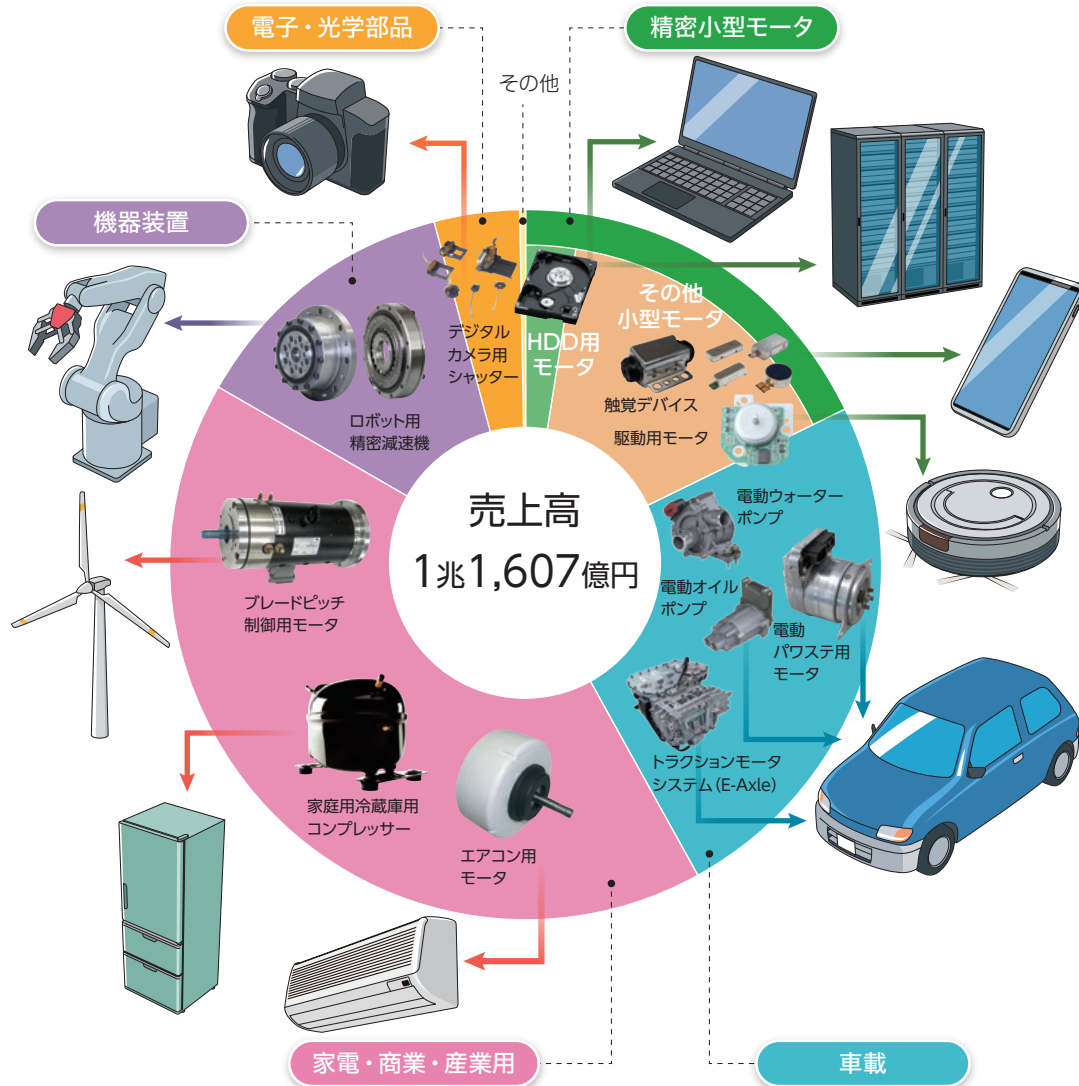
1株当たり当期利益(EPS)と1株当たり配当金の推移



※2022年度の当期利益につき、上半期は866億円を計上しておりましたが、下半期にて416億円の損失を計上したため、通期の当期利益450億円のみを表記しております。

※2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、2019年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して「1株当たり当期利益」および「1株当たり配当金」を算定しております。

2023年度 第2四半期累計(上半期) 製品グループ別業績



精密小型モータ

売上高構成比 **18%**

項目	2022年度上半期 (億円)	2023年度上半期 (億円)
売上高	2,263	2,071
営業利益	240	170

売上高 9%減収

- HDD用モータの販売数量減
- + 為替の影響

営業利益 29%減益

- 減収による影響
- 製品構成の変動
- + 固定費の低減

● パソコンやデータセンターで使われるHDD用モータを取り扱っています。

● その他小型モータにはスマホ・携帯電話に使われる触覚デバイスに加え、OA機器用モータやCD・DVD用モータ、ファンモータを含む熱処理用部品などがあります。

車載

売上高構成比 **24%**

項目	2022年度上半期 (億円)	2023年度上半期 (億円)
売上高	2,542	2,822
営業利益	55	164

売上高 11%増収

- + グローバル自動車生産台数の回復
- + 為替の影響
- 中国EV市場の台数成長率低下

営業利益 200%増益

- + トラクションモータシステム(E-Axle)における製品構成の良化
- + 前期に実施した構造改革に伴う固定費の低減

● 車載では、世界トップシェアである電動パワステ用モータに加え、ブレーキ用モータ、トラクション用モータ、そしてポンプや先進運転支援システム(ADAS)向けセンサなどがあります。

家電・商業・産業用

売上高構成比 **41%**

項目	2022年度上半期 (億円)	2023年度上半期 (億円)
売上高	4,534	4,797
営業利益	383	586

売上高 6%増収

- + モーション&エナジー事業本部の増収
- + 為替の影響

営業利益 53%増益

- + 前期に実施した構造改革に伴う固定費の低減や原価改善
- + 為替の影響

● 家電・商業・産業用では洗濯機やエアコンをはじめとする家電製品向けのモータや、エレベータ用モータなどの商業用モータ、そして船舶用モータなどの産業用モータを取り扱っています。

機器装置

売上高構成比 **13%**

項目	2022年度上半期 (億円)	2023年度上半期 (億円)
売上高	1,534	1,464
営業利益	280	234

売上高 5%減収

- 半導体検査装置の減収
- + 為替の影響

営業利益 16%減益

- 減収による影響
- 製品構成の変動
- + 為替の影響

● 液晶ガラス基板搬送用ロボット、現金自動預け払い機(ATM)などに使用されるカードリーダーなどを使用されるカードリーダー、半導体パッケージやタッチパネル用の検査装置、各種プレス機器、工作機械などを取り扱っています。

電子・光学部品

売上高構成比 **4%**

項目	2022年度上半期 (億円)	2023年度上半期 (億円)
売上高	415	430
営業利益	77	78

売上高 4%増収

- + 為替の影響

営業利益 2%増益

- + 為替の影響

● 産業用電子機器に搭載されるスイッチ、トリマ、センサなどの電子部品と、デジタルカメラおよびスマホ・携帯電話に搭載されるカメラ用シャッター、手振れ補正装置などの光学部品が主力製品です。

株主優待に関するお知らせ

株主の皆さまにおかれましては、弊社及びグループ会社を日頃より応援いただき、誠にありがとうございます。
2023年3月株主優待に関しまして、下記の通りお知らせいたします。

1 豪華“オルゴール”抽選贈呈（応募終了）結果について

厳正なる抽選の結果、当選された110名様へは、当選ご通知とともにすでに商品をお届けしております。

対象 長期保有株主様
(株式保有期間3年以上且つ単元株以上)

応募総数 5,288名

株式保有期間	優待内容	当選人数
10年以上※	①オルフェウス (7.5万~9万円相当) [シンプルなデザインと、厚みのある音色・材質にこだわったボックス型、50弁マホガニー*オルフェウス] *世界三大銘木に数えられる希少性の高い高級木材	抽選で10名様
3年以上	②5千円相当のオルゴール [Nidec オリジナル] スケルトン式23弁オルゴール： 50周年記念、オリジナルメッセージプレート付	抽選で100名様

※10年以上保有の株主様は、上記①か②のいずれか選択が可能で、オルフェウス当選者は希望の色味・曲目にて個別制作いたしました。

本年も大変多くの株主様にご応募いただき、改めて感謝申し上げます。今後も当社グループの事業活動及び製品への理解を深めていただきたいと思います。なお、本企画は来年も予定しており、その際には奮ってのご応募をお待ちしております。



2 [NIDECグループ] グリーンサンホテルについて

今回は、株主優待の1つ、弊社グループ会社「グリーンサンホテル(ホテル事業)」についてご紹介します。グリーンサンホテルは、長野県諏訪(JR中央線「下諏訪駅」徒歩1分)に位置しています。また、「ニデックオルゴール記念館すわのね」まで徒歩10分、諏訪大社や諏訪湖まで徒歩15分、下諏訪温泉まで徒歩5分の好立地にあり、皆さまの観光・ビジネス等、シーンに合わせたご旅行に活用いただけます。

2023年度発行の本優待(宿泊費10%割引)は、2024年3月31日までご利用いただけますので、長野県へお越しの際にはぜひともゆっくりと素敵な時間をお過ごしください。



株式・社債情報 2023年9月30日現在

株式の状況

発行済株式総数 596,284,468株 第2四半期末株主数 165,082名

大株主の状況

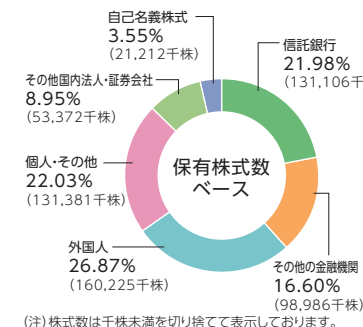
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	82,151	14.28%
永守 重信	49,473	8.60%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	30,911	5.37%
株式会社京都銀行	24,798	4.31%
エスエヌ興産合同会社	20,245	3.52%
株式会社三菱UFJ銀行	14,851	2.58%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	14,248	2.47%
日本生命保険相互会社	13,159	2.28%
明治安田生命保険相互会社	12,804	2.22%
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	9,951	1.73%

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 当社は自己株式 21,212,364 株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また持株比率は自己株式を控除して計算しております。なお自己株式には役員報酬 BIP 信託及び株式付与 ESOP 信託の所有する当社株式を含めておりません。

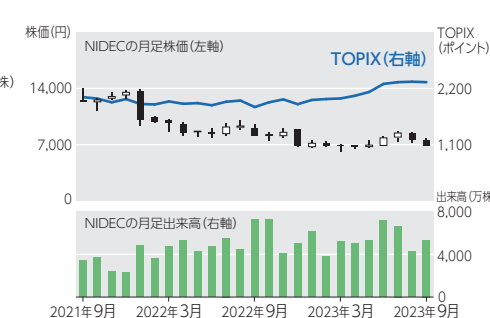
社債の状況

銘柄	発行日	額面総額	利率	未償還残高	償還期限
第8回無担保社債	2019年 7月19日	1,000億円	年0.100%	1,000億円	2024年 7月19日
第10回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	300億円	年0.090%	300億円	2024年11月28日
第11回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	200億円	年0.150%	200億円	2026年11月27日
ユーロ連担保普通社債(グリーンボンド)	2021年 3月30日	5億ユーロ	年0.046%	5億ユーロ	2026年 3月30日
第13回無担保社債	2022年 7月12日	300億円	年0.250%	300億円	2025年 7月11日
第14回無担保社債	2022年 7月12日	200億円	年0.549%	200億円	2032年 7月12日
第15回無担保社債	2022年11月24日	200億円	年0.250%	200億円	2025年11月21日
第16回無担保社債	2022年11月24日	500億円	年0.440%	500億円	2027年11月24日

株式保有者別分布状況



株価・出来高の推移



会社概要 2023年9月30日現在

商号 ニデック株式会社
本社 京都市南区久世殿町338
設立 1973年7月23日
上場証券取引所 東京
証券コード 6594
資本金 877億84万円
従業員数 連結 104,833名
URL https://www.nidec.com/jp/

役員 2023年11月1日現在

代表取締役会長	永守 重信
代表取締役社長執行役員	小部 博志
取締役(常勤監査等委員)	村上 和也
取締役(常勤監査等委員)	落合 裕之
社外取締役	佐藤 慎一
社外取締役	小松 弥生
社外取締役	酒井 貴子
社外取締役(監査等委員)	山田 文
社外取締役(監査等委員)	渡邊 純子
社外取締役(監査等委員)	豊島 ひろ江
副社長執行役員	小関 敏彦
副社長執行役員	岸田 光哉
副社長執行役員	北尾 宜久
副社長執行役員	西本 達也
副社長執行役員	大塚 俊之
常務執行役員	マイケル ブリッグス
常務執行役員	バルター タランザーノ
常務執行役員	金子 晃
常務執行役員	早船 一弥
常務執行役員	大西 寛
常務執行役員	高橋 亨
常務執行役員	大村 隆司
常務執行役員	佐村 彰宣
常務執行役員	五十嵐 一嗣
常務執行役員	荒木 隆光
常務執行役員	牛尾 文昭
執行役員	平田 智子
執行役員	岡島 万樹
執行役員	宮本 栄治
執行役員	永井 淳一
執行役員	岸前 啓志
執行役員	藤田 啓之
執行役員	岸本 真
執行役員	瀬田 智則
執行役員	中川 一夫
執行役員	蘇理 修一郎